



2024年3月13日

各位

会社名 JESCOホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 榎本 俊洋
(コード番号: 1434 東証スタンダード)
問合せ先 取締役副会長 財務本部長 唐澤 光子
(TEL. 03-5315-0331)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状認識

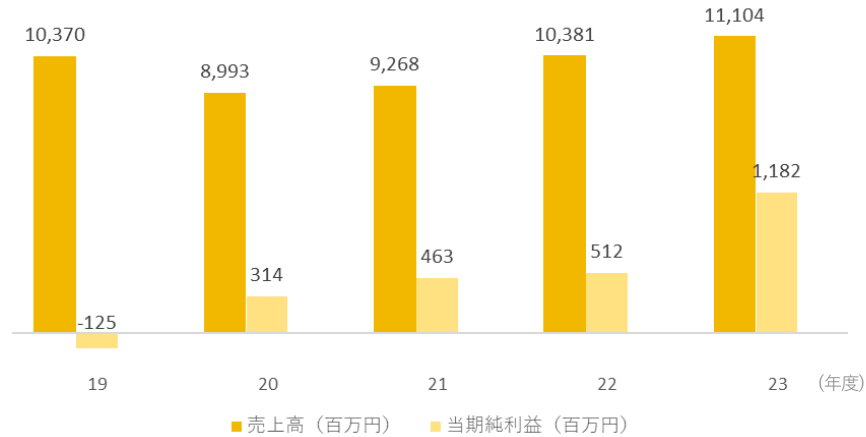
当社は、中長期的な企業価値向上に向けて、2025年8月期を最終年度とする3ヵ年中期経営計画においては、中核事業である「EPC事業」を強化するとともに、新たに取り組んでいる「不動産事業」を2本柱とする「両利きの経営」により、持続的な成長を目指してまいりました。

その結果、2024年2月末日現在の株価は915円となりPBRは1倍を超えてきましたが、さらなる企業価値向上が必要と認識しております。また、ROEにつきましても12%を超えてきたものの、不動産事業は業績ボラティリティが高いため、EPC事業の安定的な収益確保と資金効率の改善による資本コストの最適化が必要であると認識しております。

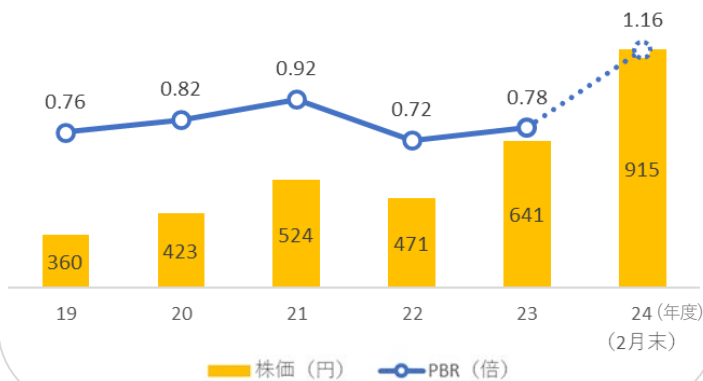
※EPC: Engineering(設計)、Procurement(調達)、Construction(建設)の略

	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2023年 8月期
売上高(百万円)	10,370	8,993	9,268	10,381	11,104
当期純利益(百万円)	△125	314	463	512	1,182
売上高純利益率(%)	△1.2	3.5	5.0	4.9	10.6
自己資本比率(%)	34.7	33.8	32.1	32.8	33.4
総資産回転率(回)	1.15	0.90	0.79	0.77	0.66
財務レバレッジ(倍)	2.88	2.96	3.11	3.05	2.99
ROE(%)	-3.9	9.7	12.9	12.5	23.6
PBR(倍)	0.76	0.82	0.92	0.72	0.78
PER(倍)	—	8.83	7.48	6.14	3.68
株価(円)	360	423	524	471	641

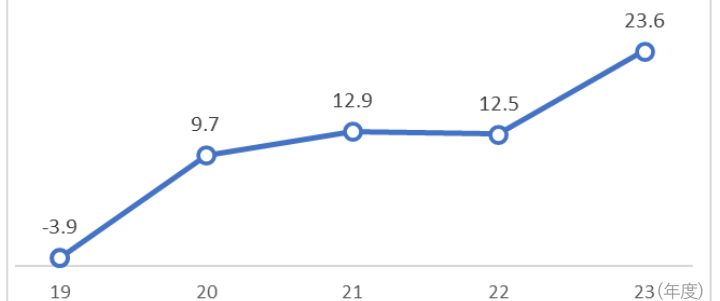
売上高と当期純利益 (百万円)



PBR (倍)



ROE (%)



※24年2月末PBRは、24年8月期第1四半期末の純資産数値を使用

2. 取組みの方針

現状認識を踏まえ、中核であるEPC事業の収益性の向上と不動産事業収益の平準化、政策保有株式売却による資本効率の向上、株主還元の充実およびIR活動の強化により、株主資本コストを超えるROE10%以上を継続的に確保して、PBRの向上を図ってまいります。

3. 具体的な取組み

(1) 成長性と収益力の追求

注力分野である“再生可能エネルギー”や“ベトナムでのエンジニアリング”などの事業を強化し、EPC事業の収益性の向上を図るとともに、不動産事業収益の安定確保により、成長性と収益力を強化してまいります。

(2) 資本効率の改善

子会社保有の政策保有株式を将来的にゼロにして、資本効率の向上を進めてまいります。

(3) 安定的かつ継続的な株主還元

安定的な株主配当の維持継続を基本方針とし、株主還元の拡大を目指してまいります。

(4) 株主価値と連動した役員報酬制度

評価指標にROEを加味した役員報酬制度により、株主価値との共有を進めてまいります。

(5) IR活動の充実

機関投資家向け決算説明会に加え、一般投資家向けに決算説明会の書き起こし掲載、また自社ホームページによる情報発信など、財務情報に加えサステナビリティなど非財務情報を含めた開示発信の機会を充実してまいります。

(6) サステナビリティ経営の推進

資本コストの低減のため、サステナビリティ経営の推進やガバナンス強化を進めてまいります。

以上